



ほろのべ

北緯45度のまち

# 議会だより

第142号

- 発行 北海道幌延町議会
- 編集 議会報編集委員会
- 電話 01632-5-1111
- FAX 01632-5-2971

主な内容

一般質問	6~7
第7回幌延町議会定例会	7~9
まちづくり常任委員会	9~10
地下研究施設500m調査坑道を視察	10
北海道社会貢献賞高橋秀之議員受賞伝達式	10
議会の動き	10
編集後記	10



2氏が質問

## 一般質問 第7回定例会 (12月10日)

# 地域の課題をとらえて

■ 植村 敦幸  
■ 深澤 博幸

### ◎物価高対策について

**質問** 国が進める物価高騰対策に対する町の考えと予算規模はどのようになるのか。

**町長** 国では物価高騰対策の補正予算を国会に提出しており、国民の暮らしを守り強い経済をつくるために財政出動を行おうとしている。

本町も食料品をはじめとした物価高騰対策は喫緊の課題。現在全世帯を対象とした生活支援、飼料価格高騰などに対する事業者支援、また物価高の影響を強く受けている子育て世代の支援を予定している。

予算規模は6千万円から7千万円を見込んでいて、1月中旬に臨時議会を招集し、これらを含む補正予算を提案予定。

**質問** 生活支援での支給方



植村 敦

- ・物価高対策について
- ・子育て支援政策について

法は。

**町長** 現在の案としては、早急に対象金額全てが町民の手元に行き届く現金給付を考えている。

### ◎子育て支援政策について

**質問** 子育て支援政策では、来年度から国として小学校での給食費の無償化を目指すと聞いているが、この際、中学校も含めた給食の無償化に踏み切れないものか。

**教育長** 政府において現在のところ小学生給食費1か月当たり4千700円を対象として補助する案であり、順次中学生へ拡大することのことだが、制度化に向けた情報等、検討材料が乏しい状況。

幌延町の児童生徒数140名での給食費総額は6百91万8千750円と地場食料補助金約35万1千円